



静岡県弁護士会・弁護士会ウィーク
「死刑制度をともに考える映画上映会」

2019年

11月9日(土)

17:30~20:00

(開場17:10)

浜松市
地域情報センター
1階ホール

遠鉄電車「遠州病院」駅から徒歩2分
JR「浜松」駅から徒歩10分

《17:40~19:40》

映画「夢の間の世の中」上映

1966年8月に逮捕され、無実を訴え続けながらも死刑囚となった袴田巖さん。2014年3月の再審開始決定により遂に釈放され、ほぼ48年ぶりに社会に戻りました。しかし、死刑執行の恐怖と戦い続けた獄中での日々は、巖さんの心の深くにまで「妄想」を埋め込んでしまっていました。

いまだに死刑囚である巖さんは、浜松の街中を『散歩』したりしながら、ほんの少しずつ、日常を取り戻そうとしています。

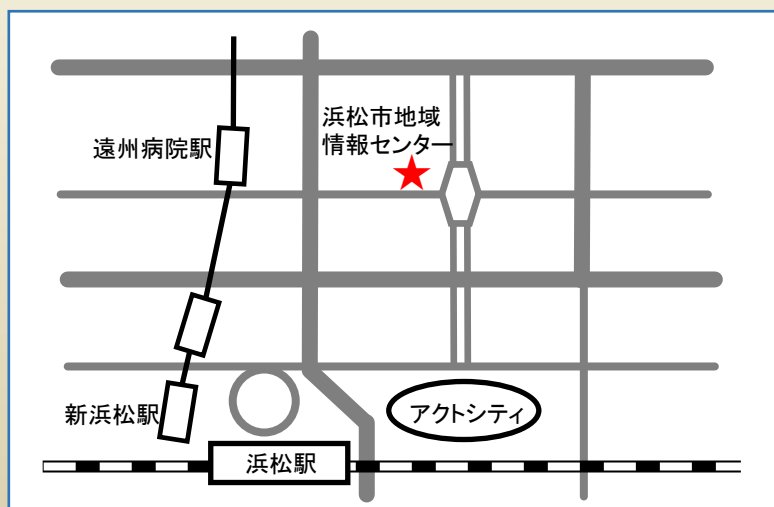
そのありのままの姿を記録したドキュメンタリーです。

《19:40~20:00》

袴田秀子さんのお話

姉の秀子さんは、巖さんの逮捕から47年以上にわたり面会を重ね、釈放後は自宅で巖さんと暮らしています。無実を訴えながら死刑囚となってしまった弟を、ずっと支え続けた秀子さんの人生について、お話がうかがえます。

入場無料・申込不要(先着順160名)
お問い合わせ TEL 053-455-3009



主催: 静岡県弁護士会 共催: 日本弁護士連合会

静岡県浜松市中区中央1-9-1 TEL 053-455-3009